

青梅総合 フランス語課題 **第1回** テキスト『発見！フランス語教室 (A la découverte)』から

**やること1.** p4-5 を読んでおこう。p 5の古城修復キャンプ(亡霊も出てくる予定)に参加する人たち

の名前はどう読むのか?それはp 6をCDで聞けばわかります。全員p6に登場します。

**やること2.** 音源：付属のCDまたは

ホームページ <http://www.daisanshobo.co.jp/book/b37051.html> を利用し

p6 音を聞いてまねして フランス語に慣れよう。最低3回は聞こう (同じフランス語を最初はフランス人の中学生たちが自然のスピードで録音し(始めは速く感じるだろう)、次に、大人のフランス人がゆっくりと録音しています。どちらも聞こう。)そしてまねして発音してみよう。音声と同時に、自分も発音にチャレンジするのも面白い。発音するときは、大声で。さもなくば口をととても大げさに開けたり閉めたりして。フランス語は口のスポーツなのです!イラストを見れば おおよそ意味は解るはず。これで自己紹介と、人の紹介ができる!

**やること3.** 以下の説明を読んでください。

(あ) さて私は "Je m'appelle Yukiko.(ジュ マペール ユキコ)" 私はユキコという名前です。

では、シミズ先生に、私の末娘のイキ(体長 60cm イキているみたいな人形)を紹介してみます。

"Monsieur Shimizu, C'est Iki. (ムッスユーシミズ、セ イキ)" シミズ先生、こちらはイキです。

C'est は4文字もあるのに 読み方は たったひとこと「セ」。セストと読むではいけない!!

C'est を用いてかなりのことがいえる。

C'est Madame Omori. (セ マダム オオモリ) こちらはオオモリ先生(女性)です。

C'est la Tour Eiffel. (セ ラ トゥール エッフェル) こちらはエッフェル塔です。

C'est bon. (セ ボン) これはいい。(おいしい)

(い) さあ、初対面の相手の名前が知りたくなった。どうする? 「あなたの名前は何ですか」なんて言えそうもないし... そういう時は、まず自分の名前を言って、あなたは?と尋ねればいい。p6にお手本あり。

親しい人、あるいは若者どうしなら、

Je m'appelle Sophie. Et toi ? (ジュ マペール ソフィー。エ トワ?)

私の名前はソフィー。あなたは?

距離を置く間柄、ていねい語なら、

Je m'appelle Lise. Et vous? (ジュ マペール リーズ。エ ヴゥ?)

私の名前はリーズです。あなたは?

(う) 最後に肝心な **bonjour** (ボン ジュール)

代表的な意味 おはよう こんにちは

でも P6 では、はじめまして の意味でつかわれています。

**やること 4.** では、もう一度、テキストを見ながら、p 6 の音声を聞きましょう。

違和感なく、すっと理解できるようになりましたか。中学生の速くて少々癖のある発音でも意味が理解できましたか。いろいろな使いかたをして音声になじんでください。

例 1) テキストを見ないで何度も音聞き、理解度を確かめてみる。

2) テキストを見て、音声を何度も聞く。テキストの文をすらすらと読めるようにする。

3) 自分が登場人物の誰かになりきり、音声を聞いてその部分になったら、音声を重ねて自分も発音する。

4) 次の、日本語をヒントに、P6 のフランス語を、フランス語の文を見ないで全部言ってみる。

1. S: 私の名前はソフィー。 あなたは? E: 僕の名前はエリック。

2. L: 私の名前はリーズです。 あなたは? F: ジャン・フォレです。

3. L: セリーヌ、こちらはオリヴィエよ。 O: 初めまして、セリーヌ。

C: 初めまして、オリヴィエ。

**やること 5.** このすぐ上に書いてある日本語を見るだけで p6 のフランス語の文を書けるようにする。

無理そうならば、優先順位を。1. Bonjour 2. Je m'appelle~ 3. c'est 4. Et toi? / Et vous?

やること1. p7

- 1) まず、イラストを見て、時間や状況を予測しよう。古城修復キャンプだけあって、テント暮らしですね。
- 2) 次にイラストを見ながら CD を聞こう。例えば、自然のスピード(はじめに聞こえる中学生たちの速い発音)→ゆっくり(大人のゆっくりした発音)→自然のスピードというように。
- 3) 発音しよう。例えば、自然のスピード→ゆっくり(後について発音する)→自然のスピード→ゆっくり(後について発音する)。というように。

完全に正確に発音できなくても心配しないでください。とくに“r”。はじめはかすれた「は」の音のようなものを出しておいてください。

でも、Olivier は オリヴィエ (オリバーじゃない！)

Tu は チュ (トゥじゃない！)

Vas は ヴァ (ヴァスじゃない！)

Toi は トワ (トイじゃない！)

Ça va は サヴァ (カバじゃない) 実は英語よりも発音と文字の関係に規則性がある。楽！

英語のことはさておいて、日本語を出発点に発音したほうがフランス語に近くなります。

前回と同じように CD と同時に発音することにもチャレンジしてください。

またしつこくいます。発音するときは、大声で。さもなくば口をととても大げさに開けたり閉めたりして。鏡を見て笑ってしまうぐらいに。フランス語は口のスポーツなのです！

Ç の下の ひげのようなものは、セディーユとって、カ ではなくて サ と発音させるものです。

やること2.

p7 の下のほうにある、Pour découvrir 2-1, 2, 3 をやろう。やってから、下の答えを見なさい。

答 1. Bonjour おはよう、こんにちは、はじめまして Bonsoir ボンソワール こんばんは

bon=よい jour=日

soir=晩

2. 元気? Tu vas bien? チュヴァビヤン? 親しい間柄、若者同士

君は 行く うまく

Ça va?

サヴァ?

親しい間柄、若者同士。でも、場合によっては  
ていねい、距離を置く間柄にも用いる。

それは うまくいく

お元気ですか?

ヴウザレビヤン?

Vous allez bien?

ていねい、距離を置く間柄。

あなたは いく うまく

3. さようなら。 Aurevoir!

オールヴォワール

へ 再会

またあした。 À demain! \*

ア ドウマン

に 明日

\*Aには、英語で言う第2アクセント記号をつけてください。

その他 Oui ウィ はい。

**Merci** ありがとう

やること3.

1) p7 について、第1回目のやること4. 1)-3)と同じように進める。

2) 4) 次の、日本語をヒントに、P7のフランス語を、フランス語の文を見ないで全部言ってみる。

1. C:おはようオリヴィエ。 元気? O: うん、君は元気? C: 元気よ、ありがとう。

2. F:今晚は、ソフィー。 S: 今晚は、お元気ですか。 F: うん、ありがとう。

3. L: さよならエリック、また明日! E: また明日!

やること4. このすぐ上に書いてある日本語を見るだけでp7のフランス語の文を書けるようにする。

無理そうならば、優先順位を。1. merci 2. ça va 3. Tu vas bien? / Vous allez bien?

4. Au revoir! / À demain! 5. Bonsoir. 0. Oui

やること5. p8 (p6 - 7を参考にすれば間違えなくできます。)授業再開後チェックします。

青梅総合 フランス語課題 **第3回** テキスト『発見! フランス語教室 (A la découverte)』から

やること1. p9 scène

1) まず、イラストを見て、時間や状況を予測しよう。出会いの場ですね。誰がいますか。

注： **Tiens!** チヤン **voilà** ヴォワラ (ボイラーじゃない) **un car** アン キャール

2) **CD** を聞いてください。自然のスピードは効果音入りで、速く感じるでしょう。ゆっくりの録音は、習った単語ばかりで、わかりやすいと思います。少し達成感が味わえるかもしれません。

何回か聞いて、ゆっくりのほうの録音の音声を重ねて発音してみてください。

チャレンジ精神に満ち溢れている人は、自然のスピードの音声を重ねてみてください。

自分になりきる人物を選んで、その部分を重ねて発音するのもいいでしょう。

参考までに、訳は **p 1 1** にあります。これを見て **p 9** のフランス語がいただける人がいたら、すごすぎる。

### やること 2. p 1 0

1) **prononciation CD** をよく聞いてください。文字をよく見て、文字と発音の関係を身に着けることも大事です。

2) **Vocabulaire** これも、**CD** をよく聞いてください。

### やること 3. p11 devoirs (p10 exercices は自習の対象にしません。)

1) **Qui est-ce** は、「誰ですか」という意味です。

それぞれの人物のイラストは誰か、**p 5** で確かめて、それぞれ **C'est** で始まる文のあとに、正しい綴りで、名前を書くだけです。

2) **devoirs 2** をやりましょう。やってから下の答えを見てください。

答え **Vous allez** **Je m'appelle**

### この自習をどのようにチェックするか。

**p 6 - 7** をアトランダムに選んで読んでいただきます。(定期試験の口述試験の一部になります。)

ほぼ **p 8** そっくりの練習問題をします。 **p 1 1 devoirs** から練習問題を出題します。

授業開始後、**2** 回目のあたりで実施するでしょう。定期試験にも類似の問題を出す予定なので、これを行うことはとてもメリットがあります。

発展的に：正確な発音をすることに興味を持っていたり、以前少しフランス語に触れたことがあったりする人は、ネットで東京外国語大学言語モジュールを開いてみてください

<http://www.coelang.tufs.ac.jp/mt/fr/>。発音は初歩から学べます。対話は初心者向けではないのです

が、音声に親しむことはできます。ついでに、ここではフランス語ばかりではなく、ほかに **37** か国語ほど音声聞くことができるので、いろいろな体験ができます。

英語は、一説によると10000以上の単語をフランス語から取り入れたといわれています。ですから英語と同じような単語がたくさんあります。

**restaurant important religion respect rose souvenir critique など**

また文法はラテン語系なので、フランス語を出発点に、将来同じラテン語系の、スペイン語、ポルトガル語、イタリア語などが学びやすくなります。

オリンピックの公用語は相変わらずフランス語です。

どうぞ、フランス語を将来の仕事に生かしたり、学問に生かしたり、あるいは人生を思いきり楽しむために生かしたりしてください。